



ロシアによるウクライナ侵略を絶対に許してはならない！

2022 (令和4) 年度山形県予算を可決

山形県民の暮らしと安全を守る2022(令和4)年度の県予算が可決されました。新型コロナのまん延を防止しながら、経済を大きく回す方向に転換していかねばなりません。議員となって1年ですが、この1年関わってきた各種施策の内、主要な予算の状況についてご紹介いたします。



私学助成(教育費補助等) 30億1,800万円

- ・世帯年収590万円～910万円未満への補助*
月額2万2千円(2千円増額)
*中学、高校各1名の4人世帯の目安
- ・【新規】世帯年収910万円以上多子世帯への補助*
(東京都に次ぐ事業) 月額4,950円
*扶養23歳未満の子、私立高校生を含め3人以上
- ・非課税世帯の奨学のための給付金増額

山形新幹線のトンネル整備等 2,756万円

【新規】トンネル整備事業調査費 1,958万円
早期事業化に向けて、ルート検討のための地権者調査等をJR東日本と共同で実施

田んぼダム 570万円

【新規】流域治水の一環にもなる田んぼダム取組拡大のための組織設置及び水田への貯留による流量調整機能の検証

2022(令和4)年度 山形県予算

6,848億420万円

通学路安全対策 21億7,426万円

学校(教育委員会)、警察及び道路管理者の3者による合同点検を踏まえた危険通学路の改修(防護柵や標識、グリーンベルト等の整備)

地域防災 5億6,541万円

- ・【新規】防災士スキルアップ研修 397万7千円
- ・出前講座等による防災教育、自主防災リーダー等への実践的研修等 187万2千円

流域治水(河川の整備)

- ・令和2年7月の最上川氾濫、須川等への対応 33億2,644万円
- ・土砂や支障木撤去、床止め設置(新規)等により河川の流れを向上させ氾濫危険性を低下させる事業 15億100万円

予算案の再提出について

「くだもの情報館」は、構想がはっきりしない箱物との異論が自民党会派からあり、当該事業部分を除いた予算案が再提出され、可決されました。執行部の説明不足は大変遺憾ですが、果樹王国山形の再興の視点から事業を考えてもらいたいと思います。

県立博物館改築に向けて(視察)



老朽化した県立博物館は、今後霞城公園から移転せねばなりません。検討の動きを作るため、県政クラブとして展示内容、施設、人員等の現状を関係者より聴取しました。

各地の調査を行った上で提言を行う予定です。個人的にも世界各地の博物館を見てきましたが、世界に注目される博物館になればと思います。皆様のご意見を是非お寄せいただければ幸いです。

ウクライナ支援募金活動

県議会においてロシアのウクライナ侵略抗議決議が全会一致で採択されました。戦場となり、ふるさとを離れねばならなくなった421万人を超える避難民支援の募金活動を実施しました。UNHCR(国連難民高等弁務官事務所)等を通じて避難民の皆様へお届けします。多くの皆さまのご協力に感謝いたします。一刻も早く平和が訪れるよう祈念しています。



活動記録写真



牛乳、飲んで応援

学校休暇等で消費が減り、生乳を廃棄せねばならない状況を改善するため、県議会農林水産常任委員会「牛乳、飲んで応援」アピールを提言し、県議会全委員会で休憩中に展開されました。



高校生と意見交換

広報・広聴委員会で、新庄南高の皆さんとリモートで意見交換を実施し、様々なボランティア活動や4月1日から18歳成年となることを踏まえた生徒達の考えも聞かせていただきました。



農業関連知事要望

今冬の大雪を踏まえ、農地までの除雪や融雪剤購入費用助成などを県知事に要望。早速実現し実施に至りました。今年の農作業がしっかり進むよう引き続き取り組んでまいります。

予算特別委員会で質問

2月定例会の予算特別委員会(3月3日)で質問に立ちました。



須川の治水対策、常盤橋の架け替えについて

【問】須川堤防整備区間の考え方。住宅移転を求められる片谷地地区以外への説明会について。

【県土整備部長】浸水可能性のある住宅の数、流下能力を判断し、常盤橋から陸合橋間(蔵王成沢工区)から整備を始める。その他の前明石、吉原両工区も同時並行で実施することになるが、設計の進捗の都度説明会を実施していく。

【問】山形市坂巻の常盤橋架け替えについて。

【県土整備部長】道路管理者の山形市との河川管理者の山形県で、橋の拡幅、延長等をどうするか、その費用負担を含め協議を開始した。

災害時の避難所に関連し車中避難について

【問】車中避難の位置付け、訓練等の考え如何。駐車場を多く所有する遊技業関係組合との他県のような協定等締結の動き如何。

【防災くらし安心部長】

- ・車中避難を避難の基本に位置付けることはできない。他県での取り組みは承知しているが、車中避難可能箇所のリスト化や訓練は現時点では想定していない。
- ・遊技業関係組合からも災害時における協力の話が来ており、近々協定を結ぶ。(3月24日締結済)

通学路の安全対策について

【問】学校、警察、道路管理者3者でまとめた通学路危険箇所について、新学期を迎える前に手当てすべき。

【県警本部長】合同調査で明らかにされた箇所は、雪がとけ次第できるだけ早く対応を実施し、通学の安全に資するよう対応する。

政務活動費について

自民党所属県議会議員(当時)の政務活動費不正受給問題で、議員辞職した同人が3月24日在宅起訴されました。

人件費について不正受給が長らく続けられていたことは決して許されることはありません。

県議会として、これまでのような政務活動費の支給方法等を今回改めることになりましたが、県民の信頼を損なうようなことがないよう、政務活動費の目的や規則、判例等に従って大切に使用させていただきたいと思います。

私の場合、令和2年度は3か月分該当ですが、新型コロナウイルスの状況に鑑み同僚議員らと共に1か月分を自主返納しています。

なお、梅津ようせいホームページにて令和2年度分の結果を情報公開請求し、その内容を公開しております。

所属委員会が変わりました!

新委員会でもしっかりと働いてまいります。

☆常任委員会⇨**総務常任委員会(県政全般を網羅!)**

☆特別委員会⇨**生涯健康・子ども支援対策特別委員会**

☆広報・広聴委員会⇨**副委員長に就任!**

追悼 高橋和雄元知事

高橋和雄元知事が1月に93歳で逝去されました。

山形新幹線の新庄延伸や国に先だつ30人学級の導入等多くの偉業を残されました。

個人的にも県政について、多くのご教授を賜りました。

心からご冥福をお祈りします。

